

8.13 交通安全

8.13.1 東京2020大会の大会開催前

(1) 調査事項

調査事項は、表 8.13-1 に示すとおりである。

表8.13-1 調査事項(東京2020大会の開催前)

区 分	調査事項
予測した事項	<ul style="list-style-type: none"> 会場等の周辺及び会場等までのアクセス経路における歩車道線の分離の向上又は低下等、交通安全の変化の程度
予測条件の状況	<ul style="list-style-type: none"> アクセス経路における歩車道線分離の状況
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 工事用車両の走行ルートは、歩行者の交通安全への配慮のため、極力、首都高速都心環状線を利用する計画としている。 工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、計画地周辺の利用者も含めた一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮する計画としている。 工事用車両の走行にあたっては、安全走行を徹底する計画としている。 北の丸公園内の一般来園者の通行ルートと工事用車両の走行ルートが重複する区間については、道路保安用品による歩車分離等も含めた交通安全対策の実施や交通整理員の適切な配置を行う計画としている。 公園内の車道に車両を待機させないよう運転者への指導を徹底する計画としている。 工事用車両の集中稼働を行わないよう、可能な限り工事工程の平準化に努める計画である。 作業員の通勤は可能な限り公共交通機関を利用するよう指導し、自動二輪車又は自転車で通勤する場合は、それらの作業員を把握するとともに、作業員用の十分な駐輪スペースの確保を徹底させる計画としている。 計画地周囲の歩道等を占用する工事を行う場合には、交通整理員の配置等を計画する。

(2) 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とした。

(3) 調査手法

調査手法は、表 8.13-2 に示すとおりである。

表8.13-2 調査手法(東京2020大会の開催前)

調査事項		会場等の周辺及び会場等までのアクセス経路における歩車道線の分離の向上又は低下等、交通安全の変化の程度
調査時点		工事の施行中とする。
調査期間	調査する事項	工事中の適宜とした。
	調査条件の状況	工事中の適宜とした。
	ミティゲーションの実施状況	工事中の適宜とした。
調査地点	調査する事項	計画地及びその周辺とした。
	調査条件の状況	計画地及びその周辺とした。
	ミティゲーションの実施状況	計画地及びその周辺とした。
調査手法	調査する事項	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。
	調査条件の状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。
	ミティゲーションの実施状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。

(4) 調査結果

1) 調査結果の内容

ア. 予測した事項

(ア) 会場等の周辺及び会場等までのアクセス経路における歩車道線の分離の向上又は低下等、交通安全の変化の程度

工事用車両の走行ルートは、ほとんどがマウントアップ形式の歩道や横断防止柵等により歩道と車道が分離されていた。工事用車両の走行に当たっては、工事用車両の出入口に交通整理員を配置し、計画地周辺の利用者も含めた一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮したほか、安全走行を徹底した。工事用車両は、計画地が位置する北の丸公園の園路を占有することはないが、北の丸公園内の一般来園者の通行ルートと工事用車両の走行ルートが重複する区間については、道路保安用品による歩車分離を行い、交通安全対策の実施や交通整理員の適切な配置を行った。また、公園内の車道に車両を待機させないよう運転者への指導を徹底した。

イ. 予測条件の状況

アクセス経路における歩車道線分離の状況は「ア. 予測した事項」に示したとおりである。

ウ. ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 8.13-3 に示すとおりである。なお、交通安全に関する問合せはなかった。

表8.13-3 ミティゲーションの実施状況(東京2020大会の開催前)

ミティゲーション	・工事用車両の走行ルートは、歩行者の交通安全への配慮のため、極力、首都高速都心環状線を利用する計画としている。
実施状況	工事用車両の走行ルートは、歩行者の交通安全への配慮のため、極力、首都高速都心環状線を利用した。
ミティゲーション	・工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、計画地周辺の利用者も含めた一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮する計画としている。
実施状況	工事用車両の出入口には交通整理員を配置し、計画地周辺の利用者も含めた一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮した。
ミティゲーション	・工事用車両の走行にあたっては、安全走行を徹底する計画としている。
実施状況	工事用車両の走行にあたっては、安全走行を徹底するよう工程会議等で指導した。
ミティゲーション	・北の丸公園内の一般来園者の通行ルートと工事用車両の走行ルートが重複する区間については、道路保安用品による歩車分離等も含めた交通安全対策の実施や交通整理員の適切な配置を行う計画としている。
実施状況	北の丸公園内の一般来園者の通行ルートと工事用車両の走行ルートが重複する区間については、道路保安用品による歩車分離等も含めた交通安全対策の実施や交通整理員の適切な配置を行った。
ミティゲーション	・公園内の車道に車両を待機させないよう運転者への指導を徹底する計画としている。
実施状況	公園内の車道に車両を待機させないよう工程会議等で運転者への指導を徹底した。
ミティゲーション	・工事用車両の集中稼働を行わないよう、可能な限り工事工程の平準化に努める計画である。
実施状況	工事用車両の集中稼働を行わないよう、可能な限り工事工程の平準化に努めた。
ミティゲーション	・作業員の通勤は可能な限り公共交通機関を利用するよう指導し、自動二輪車又は自転車で通勤する場合は、それらの作業員を把握するとともに、作業員用の十分な駐輪スペースの確保を徹底させる計画としている。
実施状況	作業員の通勤は可能な限り公共交通機関を利用するよう指導し、自動二輪車又は自転車で通勤する場合は、それらの作業員を把握するとともに、作業員用の十分な駐輪スペースの確保を徹底した。
ミティゲーション	・計画地周囲の歩道等を占有する工事を行う場合には、交通整理員の配置等を計画する。
実施状況	本館北側出入口及び中道場出入口の切り下げ工事のため、歩道を占有する工事を行った際は、交通整理員を配置した。

2) 予測結果とフォローアップ調査結果との比較検討

ア. 予測した事項

(ア) 会場等の周辺及び会場等までのアクセス経路における歩車道線の分離の向上又は低下等、交通安全の変化の程度

工事用車両の走行ルートは、ほとんどがマウントアップ形式の歩道や横断防止柵等により歩道と車道が分離されていた。工事用車両の走行に当たっては、工事用車両の出入口に交通整理員を配置し、計画地周辺の利用者も含めた一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮したほか、安全走行を徹底した。工事用車両は、計画地が位置する北の丸公園の園路を占有することはないが、北の丸公園内の一般来園者の通行ルートと工事用車両の走行ルートが重複する区間については、道路保安用品による歩車分離を行い、交通安全対策の実施や交通整理員の適切な配置を行った。また、公園内の車道に車両を待機させないよう運転者への指導を徹底した。

以上のことから、予測結果と同様に、工事用車両の走行に伴う交通安全の変化は小さく、交通安全は確保されたものとする。